

1. 頑張っていきましょう！ みなさんのやる気に満ちたコメントに、私の気も引き締まります！

私は高校の時に物理基礎・物理を履修してはいたので、今回物理学概論を履修するよりも不安はありません。でも森先生が高校の時に物理をやっていた人がテストで良い点を取ることはあるとおっしゃったので、私も頑張ればできるかもしれないと思いました。

動機を忘れないようにし、自分のやり方と自分のために努力をしようと思ひ、履修してみよう！

過去に学習(たきほ)先生がおっしゃった通り、各問におけるアプローチ、代入式の読解はわかりました。前回お話したように、それで効果がある人もいます。しかし、大学で勉強するためには、そのような勉強法では進歩が少なくなります。より本質的な理解を目指してください！

2. 勉強の方法 先週お話した勉強方法はとても大切です！簡単に復習しましょう。

まず大事なものは、メモをとる習慣です。ノートをたくさんとってください！  
何かあったらメモをすぐ取ってメモを整理したい。  
メモをこつ習慣をつくり！！

言葉の意味 言葉の関係 言葉の正しい使用 →最後は「練習して自分のものにする」です。

どんな分野の勉強でも、専門用語が出てきます。なぜか、それが重要だからです。どうして重要か。それは、その専門用語を使って初めて理解できることがあるからです。その理解することは、関係です。つまり、重要な専門用語は、他の専門用語と関係があって、それを理解することが大切なのです。そして、最後に、それを応用して自分で利用できるように練習することが大切です。

先生の作って下さったテキスト、私はとても感動しました！索引まで付いている、とても有難いです。ええ、目次・索引を必ず...!! 囲み記事があるのもステキです。言葉の理解のために、有効に役立ててください！

高校の物理基礎の参考書を用意した方がいいだろうか。 いらないと思います。高校の授業の教える順番とも違いますので、対応を見つけるだけでも大変です。むしろ、先週お話した(?)ように、電子辞書とかがあるといいでしょう。

3. 対応 そして、最後に対処関係を意識することです！

日常のあたり前だと思ってることは、よく考えたら対応関係のあるものかほとんどではなかったかと思ひました。日常生活をそういう視点で考えるようになれば、しめたものです！！

対応の話で、重力密度を見れば子供向けの本ですが弾問答のところか、走り回る園児の数や、麻婆なすにあつて、いじめるおぼろが子供に鳥の数(今朝の物ね)はいくつという質問。使ったナスの数と似ていますね！  
対し、おぼろの鳥の数と答えた話を出して。

4. その他 芳沢先生は、本学の「名物教授」です。物理学専攻を考えている学生の皆さんは勿論、この授業は数学の芳沢先生の「数学専攻」に そうでない人も、数学に苦手意識がある人は「数の基礎理解」を、高校数学に不安がある人は「数学概論」を受講するといひでしょう！

受けた 予報士試験は、博士課程の学生だった時、1週間の勉強で、1回で合格しました！高校の時の数学や物理の成績ではダメだったでしょう。気象学に興味があるのが、予報士の資格の勉強を始める期間に決めたから。後、試験は何回も合格しましたが、高校の時に化学と生物専攻だったので物理が全く分からず不安です。

※ シラバス訂正

オフィスアワーは、次の時間とします。

水曜3限(12:50-14:20)・木曜2限(10:40-12:10)